

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		040105		040100		2998-9030		
事業コード		財政情報公開事業		担当部課		財政課		
開始年度		年度		終了年度		年度		
グループ		予算担当グループ・財政担当グループ						
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	行財政 第4次行政改革大綱						
	関連・類似事業	地方自治法						
	総合計画の体系	章	行財政運営	節	財政運営	基本方針	財務の透明性の確保	
事業開始の背景	地方自治法の規定により、予算及び決算は議決後にその要領を住民に公表しなければならない。また、条例の定めるところにより、毎年二回、歳入歳出予算の執行状況並びに財産、地方債及び一時借入金の高その他財政に関する事項を住民に公表しなければならない。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 市民に対し、市税の使いみちや財政状況を公表することで、説明責任を果たす。職員が、市民に対し財政状況を説明できるようにする。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	342,564	人		
	市民・全職員			平成 27 年度	343,067	人		
事業の具体的な内容及び実施方法	<p>予算・決算の告示、広報やHPによる予算概要の公表          「所沢市の財政事情(上半期・決算)」の作成及び公表          財務諸表(貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書)の作成及び公表          財政のポイントをまとめた「財政のツボ」の作成及び公表          財政広報紙「所沢市財政トークス」発行          出前講座等での財政情報の説明</p>							
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			16	10	22		
	決算(見込み含む)			7	7			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)			
	正規職員人件費	0.45 人	3,924	0.48 人	4,157			
	事業費合計			3,931	4,164			
財源内訳	一般財源			3,931	4,164	22		
	国・県支出金							
	その他( )							
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	活動実績	ホームページに掲載するコンテンツの件数		件	39	50	50	50
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	ホームページアクセス件数		件	目標値 35,000	40,000	50,000	50,000
	実績				37,501	45,381	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	107	113	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	情報の受手側の視点に立ち、レイアウトやデザインの工夫とともに、内容についても読みやすさに心掛けた。				目標値は達成している。			
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了 方向性の		事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	SNSなど新たな情報発信手段についても検討し、引き続き分かりやすく親しみやすい財政情報の発信に努めていく。	
				次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	インターネットを積極的に活用し、引き続きコストをかけない方法で情報発信を行っていく。	
		(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性		
評価	引き続き情報の受け手側のニーズに即した情報発信を行っていく。また、市の仕事報告会においても、わかりやすく財政情報を伝えるように努めた。				情報発信については、内容の充実を図るとともに、わかりやすさに配慮しながら、タイムリーに行うように努めていく。			
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	財政課長 林 誠				
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用	規制を受ける環境法令等	無	
						緊急事態	無	